

TPSS/QS 塩水噴霧試験機

一. 製品概要：

この製品は、大気中に塩が含まれる微細な液滴によって構成される分散システムを解析する装置であり、電子機器、電気自動車部品、FPCソフトボード、金具などの電気めっき製品に対する塩水噴霧腐食試験に広く使用されています。

中性塩水噴霧、酸性塩水噴霧、銅加速（CASS）などの複数の試験に対応できます。塩水噴霧腐食試験機の中で最も費用対効果の高い製品です。

二. 製品の主な技術仕様：

型式	TPSS/QS-90
試験室温度	35°C±1°C/50°C±1°C
圧力タンク温度	47°C±1°C/63°C±1°C
動作室寸法	900×600×500 mm
外形寸法	1400×850×1060 mm
温度均一度	≤±2°C
温度変動	≤±0.5°C
塩水噴霧沈降量	1～2ml/80cm ² /h
圧縮空気圧	1.00±0.01kgf/cm ²
噴霧方法	連続または断続的な噴霧
電源	AC100V 50Hz/60Hz 2.0KW

三. 構造：

1. 素材：

- (a) 試験室は、厚さ5mmのPVCポリ塩化ビニルを採用しています。堅牢な構造、耐酸性と耐アルカリ性、および70°Cまでの高温耐性を備えています。
- (b) 試験室の密封蓋は、厚さ6mmの亚克力板を採用しています。
- (c) 試薬補充用タンクは隠蔽式を採用しており、洗浄が容易で割れにくい構造です。
- (d) 試験用バスケットは、平面分割棚を採用しており、角度を任意に調整できます。霧が落ちる方向と霧を受ける方向が完全に一致し、より多くの試験片が配置できます。

2. JIS、ASTM、CSN規格、設定可能な定温制御：

- (a) 塩水噴霧試験：NSS; ACSS
 - (1) 試験室：35°C±1°C
 - (2) 圧力エアタンク：47°C±1°C

(b) 耐食性試験：CASS

(1) 試験室：50℃±1℃

(2) 圧力エアタンク：63℃±1℃

3.給気システム：空気圧は1kg/cm²で、2段階で調整可能

1回目の調整は排水機能付きの2kg/cm²の吸気型エアフィルターで、2回目の調整は1kg/cm²です。

4.噴霧方法：

- (a) 塩水を吸収してから霧化するため、霧化が均一になり、目詰まりや結晶化現象が起こらず、連続試験や断続的な試験の基準に満たすことができます。
- (b) 特殊なガラスノズルを使用しており、結晶塩の詰まりがなく、4000時間の連続使用が可能です。
- (c) 噴霧量調整：1～2 (ml/80cm²/h) (最低16時間でその平均量を求める)
- (d) 噴霧方法：連続的または断続的。

5.加熱システム：

直接加熱方式で昇温速度が速く、待機時間も短い、P.I.D+SSR制御（加熱管はチタン管を採用）

四. 制御システム：

- (a) 試験室の温度は0～99.9℃に制御され、LCD型はP.I.D自動計算機能を備え、制御誤差は±0.3℃
- (b) 圧縮空気タンク温度は0～99.9℃に制御され、液晶表示タイプはP.I.D自動計算、制御誤差±0.3℃
- (c) 試験室加熱槽の液体膨張に対する安全な温度制御：0～120℃
- (d) 圧縮空気タンクの液膨張安全温度制御：0～120℃
- (e) 時間コントローラ、表示時間制御 0s～9999hr
- (f) デュアルタイミングタイムコントローラ表示時間：1s～99hr
- (g) リレー
- (h) ソリッドステートリレー
- (i) 噴霧電磁弁
- (j) 水電磁弁
- (k) 霧除去電磁弁
- (l) 照光式押しボタンスイッチ
- (m) 給水システム：自動または手動で給水、水位が低すぎる場合に自動補充または手動補充
- (n) 塩水噴霧密閉水槽：手動給水方式

五. 安全保護装置：

- (a) 水位が低い時のヒーター電源の自動遮断
- (b) 温度超過時のヒーター電源の自動遮断
- (c) 安全警告灯付き

六. 同梱品：

噴霧塔	1 組
物置台	6本
物置棒	12 本
計量シリンダー	2 本
温度計	2 個
コレクター	2 個
ガラスノズル	1 本
霧除去システム	1 式

動作環境温度：5℃～30℃。

★付属品

5L塩水配合用バケツ1本、取扱説明書1冊。

※コンプレッサー：清潔でオイルフリーのエア 0.4MPa以上（お客様にてご用意ください）



※仕様は予告なく変更する場合がございます。